

## 出前講座

日時：令和元年6月28日(金)

10:00～

場所：さんだ市民センター

文化スポーツ課 中井 秀樹

# 遺跡からみた古代のさんだ

～古墳時代中期を考える～

## 1. はじめに

## 2. [トピッ]世界遺産登録について

- 1) 百舌鳥古墳群、古市古墳群の陵墓
- 2) 陵墓とは 宮内庁が管理 ・天皇、皇后、皇族など、原則 非公開
- 3) 名称 仁徳天皇陵、大山古墳、仁徳天皇陵古墳、陵墓古墳

## 3. 古墳時代（中期） 巨大古墳の世紀

- 1) 対外交渉 高句麗、新羅、百済、伽耶  
・鉄資源などをもとめ、積極的に先進物を入手
- 2) 古墳の造営 墳丘構築、埋葬施設（さんだ木棺直葬）
- 3) 祭祀（古墳の儀礼：墳丘・周溝・墓壇・棺外内など、貴志・下所遺跡 滑石製  
臼玉 1,980点 厚さ2～3mm、径5mm 製作も行う）
- 4) 生活（住居跡 貴志・下所遺跡 竪穴・平地 方形、ベッド、造り付けカマド）  
鉄器の普及：曲刃鎌やU字形鋤先・鍬先等農工具の発達
- 5) 須恵器 生産地の拡散（技術）、工人の移動、地方から陶邑へ  
へラ記号 1 工人の仕分け・識別：複数の工人が一つの窯で操業  
2 消費者葬送儀礼で行う家族単位での製品  
3 郡塚窯跡第1号窯（TK208、TK23 型式）
- 6) 渡来人 ミニチュア煮炊き具、軟質系土器、オンドル住居、初期の釘・鍔  
馬飼・馬具・塩 他

## 4. 地域における中期の古墳

- 5世紀後半には、北部九州と畿内の古墳に横穴式石室が採用されるものが出現。  
5世紀初頭大阪南部(泉北丘陵)で、須恵器の生産が始まり、5世紀の後半には、  
畿内に群集墳が現れる。副葬品は、馬具・甲冑・刀・鍬などの軍事的なものへ。  
5世紀後葉 川除古墳群・萬代古墳群・宮脇古墳群